

「さいはて」
から見える姿

北海道大学東アジアメディア研究センター主催

“越境ジャーナリスト” が見た中国、日本、アジア



安田峰俊（ルポライター）・秦軒（中国ジャーナリスト）

阿古智子（東大教授） / オンライン配信有り。事前申し込み↓

4月8日（土）

15時～18時

北海道大学術
交流会館小講
堂（正門そば）



安田峰俊：『八九六四：「天安門事件」は再び起きるか』が城山三郎賞、大宅壮一ノンフィクション賞受賞。他に『さいはての中国』、『現代中国の秘密結社』、『「低度」外国人材』など。近著にベトナム人不法滞在者を描いた『北関東「移民」アンダーグラウンド』。

秦軒：『中国新聞週刊』『南方都市報』『南方週末』などで記者。『財新世界説』で副編集長。四川大地震、東日本大震災、北朝鮮報道などで活躍。国際交流基金の招待で来日中

阿古智子：東京大学大学院総合文化研究科教授。専門は現代中国研究。著書に『貧者を喰らう国：中国格差社会からの警告』、『香港あなたはどこへ向かうのか』など

申し込みHP:

<https://ceams.imc.hokudai.ac.jp/event/202302/002874.html>